



# 第 59 回日本医学検査学会

## スキルアップ研修会

主催:(社)和歌山県臨床衛生検査技師会 共催(予定):一般社団法人健康食品管理士認定協会

日時:平成22年5月21日(金) 16:00~19:00

会場:神戸国際展示場 1号館2F

定員300名:社団法人日本臨床衛生検査技師会会員は

参加費:2,000円(第52回日本医学検査学会参加費 学会ホームページにおいて事前申し込みを受付けます。

健康食品管理士資格更新のための単位として5単位 日臨技生涯教育研修制度専門教科-20点

## 健康食品管理士のための講座

### エビデンスに基づく～臨床疫学の重要性～

EBMの実践において、治療の有効性を評価する疫学的手法は不可欠です。

情報を正しく分析し解釈できてこそ冷静沈着な判断が可能となります。

この講座では「がん」を例に挙げ、基本となる知識を習得し、

健康食品管理士一人ひとりの問題解決技術を確かなものになりたいと考えています。

### 講演内容およびスケジュール

総合司会:泉 浩実(関西女子短期大学保健科講師)

16:00~16:10 開会の挨拶

16:10~17:10 講演 I

#### 「トリプトファン研究の今昔」

合田 清(神戸学院大学栄養学部教授 健康食品管理士認定協会理事)

トリプトファンはサプリメントとして商品化されていますが、その効用はあまり知られていないのではないのでしょうか?

17:10~17:15 (休憩)

17:15~18:45 講演 II 座長 合田 清(神戸学院大学栄養学部教授)

#### 「日本人のがん～がんについて知っておいた方がよいこと～」

中村 允人(株式会社新日本科学顧問)

がんに関わる最新の疫学データをもとに、がんの原因と治療について、一般の方と専門家との認識の違いを

18:45~18:55 質疑応答ならびに総合討論

18:55~19:00 閉会の挨拶

